

海軍ニ於テ水雷艇ヲ使用スルノ二事蓋シ之ガ原因タリ太西洋郵船ノ如キハ頻リニ其速度ヲ増進シ已ニ一時間廿二乃至廿三ノットヲ走ル汽船アルニ至リシモクナード郵船會社ハ尙進シテ二十五ノットノ平均速度力ヲ有スル長六百呎馬力貳万ノ汽船二隻ノ建造ヲ註文シタリ又水雷艇ガ各國海軍勢力ノ要部ヲ占ムルニ至リタル主要ノ目的ハ高度ノ速度力ヲ有スルニ在リ故ニ諸大國ニ於テ各自有力ナル水雷艇ノ製造計畫ヲナシ船体ノ尺度、噸數形狀、兵裝機關等ニ就テ種々ノ實驗ヲナシ大ニ其成績ヲ審ニセリ勿論多少ノ欠點例之ハ機關ノ割合ニ船体少ナルト或ハ機關ノ構造複雜ニシテ實地運轉上不便ヲ感シ又ハ屢損傷ヲ來ス又ハ海上ニ於テ試運轉ノ速度力ヲ得能ハサル等ノ事アルヲ免レスト雖モ免ニ角二十五乃至三十ノットノ速度力ヲ得ルニ至レリ如此漸次高度ノ速度力ヲ得タルヨリ蒸氣遊船所有主ノ如キモ其速度力ヲ大ナラシメントノ望ヲ抱キ紐育ノ一紳士ハ市ヲ距ル三十哩ニアル自宅ヨリ一時間以内ニ市ニ達センカ爲メノルウードト名クル蒸氣遊船ヲ建造シ其目的ヲ遂タリ又盲者ニシテ遊船ノ計畫者ナルハレシヨツフ氏ハ迅速ナル遊船ヲ造クルニ熱心シ、ステレットト名クル魚形船ヲ製造シ好結果ヲ得タルガ遂ニ合衆國政府ノ購入スルトコロトナリ水雷艇トシテ使用シ居レリ次ニナウ、ゼント名クルモノヲ造レリ此二船ハ共ニ廿五ノットノ速度力ヲ得タリト全氏ハ此頃ウァムースト名クル一船ヲ造リ廿五哩ノ速度力ヲ以テ屢紐育近海ヲ航行スル迅速ナル汽船ト競争シ之ニ勝チ近日ノルウードト競争ヲナス由ナリ如此シテ止マスンハ一二年ヲ出スシテ汽船ノ速度力ハ大小ヲ論セス三十哩ニ達スルナルベシ云々

○米國ニ於テ汽車速度力ノ進歩

(去九月二十日セ、エキスポルトシヨルナー) 及ヒ全二十五日インジニアリング

現時北米合衆

國ニ於テ汽車ノ最モ工合好キモノハ紐育、華盛頓間二百哩ノ場所ヲ一時間停車時間共五十二哩ノ速力ヲ以テ馳行シ得ルト雖、長路程ニ於テモ猶此速度ヲ保持シ得ヘキヤ否ヤヲ試ミンカ爲メ紐育中央鐵道會社副社長ウスター、ウニツツ氏ノ意見ニ依リ三大機關車ヲ製作シ去九月十四日其試轉ヲ行ヒタルニ第一ハ紐育、オルバニー間百四十三哩ヲ百四十分間ニ(此線路ハ曲線數多アルモ概シテ平坦)第二ハオルバニー、シラキース間百四十八哩四分一ヲ百四十六分間ニ此線路ハ曲線少ク稍、勾配アリ)第三ハシラキース、東、パフ、ロー間百四十五哩ヲ百四十八分間ニ此線路ハ概良好通行セリ即チ機關車取替ノ爲メオルバニーニテ三分、四分一シラキースニテ二分半ノ停車時間ヲ合シ四百三十九分、四分三時間ニ四百三十六哩四分一ノ路程ヲ通行シタルモノニシテ第三ノ線路ニ於テペアリングノ熱シタル爲メ七分半ノ停車ヲナサマリセバ正ニ一時間六十哩半ノ速力ヲ得タリシナリ此機關車ニ連接シタル客車ハ三輛ニシテ其重量百一噸機關車ノ重量六十噸炭水車ノ重量四十噸ナリシレールノ上面ヨリ汽罐ノ中心ニ至ル高サ八呎七吋半汽罐徑五十八吋長十二呎傳熱面積千八百二十一平方呎火床面積二百七十三平方呎ニシテ汽筒ノ徑十九吋撞動長二十四吋ナリ機關車前部ノ兩側ニ小車輪二個宛后部ノ兩側ニ徑七十八吋ノ大車輪二個宛ヲ備ヘ大車輪互ノ距離八呎六吋小車輪互ノ距離六呎八吋ニシテ前端ノ小車輪ト後端ノ大車輪トノ距離ハ二十三呎十一吋ナリ右ニ記スル如キ結果ヲ得タルヲ以テ該會社ハ紐育、東、パフ、ロー間ノ汽車速力ヲ一時間五十五哩ト定メ且コロンブス世界博覽會開場ノ間ハ紐育、シカゴ兩府間九百哩ノ路程ヲ廿時間ニ通行セシムル筈ナリト云フ